

死亡事故

2010.3.17

先日

労災事故で

ひとりの労働者が亡くなった

労災事故

ようやく

一つの区切りがついた

事業主さんと

遺族と

何度となく会い

話し合った

保険金は

医療補償給付を除いて

合計7種類

相当な金額になる

大金でもそうでなくても

そのお金は

亡くなった労働者が命と引き替えに残したものだ。

「『わしが死んでも、おまえらが困らんようにはしてある』と、主人は常々言っていました」と労働者の妻。

「そうですね。ご主人が命と引き替えに残されたこの保険金は、お金と思っては駄目ですよ。ご主人の気持ちだと思わなきゃ。ご主人だと思わなきゃ。『困らんように』と残されたお金ですから、本当に困ったとき以外は使わない、それくらいの気持ちが必要かもしれませんね。今までと違った暮らしを突然しようなどと思ったら、何か間違うかもしれませんもの」などとしゃばって
しまった

不幸な出来事で、なかなか精神的にしんどいときもあったが、事業主さん、遺族の方と思いを共にできて、温かい気持ちになれた。

ご冥福をお祈りします。